

第67回 藝大オペラ 定期公演

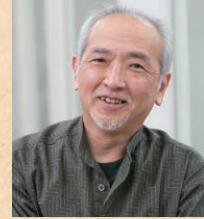
# 魔 笛

W.A.モーツァルト

台本 E.シカネーダー 全二幕  
原語上演・字幕付き (日本語台詞)



指揮  
佐藤 宏充



演出  
十川 稔

配信予定

詳細は藝大HP演奏会一覧(2021年度)をご確認下さい。

2021年(令和3年)

10月9日(土) 10日(日)

14:00開演(13:15開場)

東京藝術大学 奏楽堂(大学構内)

合 唱:東京藝術大学音楽学部声楽科3年生  
管 弦 楽:藝大フィルハーモニア管弦楽団

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、出演者・スタッフの体調管理、入場者の制限、換気強化等の対策に取り組んでおります。ご来場のお客様にも体調管理、手指消毒、マスク着用等にご協力をお願いいたします。なお、「37.5℃以上の発熱、咳・呼吸困難、体調に不安のある方」、「マスクを着用されない方」、その他対策にご協力いただけない場合は、主催者の判断により入場をお断りいたします。最新情報は藝大HPでご確認下さい。

**9日 (土)**

 ザラストロ 伊藤 純	 タミーノ 藤原 拓実	 弁者(僧侶1) 渥美 史生	 僧侶2 河野 大樹	 夜の女王 富永 果穂子	 パミーナ 渡邊 美沙季	 侍女1 岩谷 香菜子	 侍女2 上久保 沙耶	
 侍女3 野間 愛	 パバゲーナ 川島 玲子	 パバゲーノ 中尾 奎五	 モノスタス 糸賀 修平	 武士1 河野 大樹	 武士2 齋藤 涼平	 童子1 石橋 恵美	 童子2 梶川 なるみ	 童子3 占部 李佳

**10日 (日)**

 ザラストロ 牧山 亮	 タミーノ 西山 詩苑	 弁者(僧侶1) 酒井 雄大	 僧侶2 岸野 裕貴	 夜の女王 愛宕 結衣	 パミーナ 河向 来実	 侍女1 田井 友香	 侍女2 石田 澁	
 侍女3 後藤 真菜美	 パバゲーナ 西田 幸里海	 パバゲーノ 大野 光星	 モノスタス 吉田 伸昭	 武士1 吉田 啓修	 武士2 岡 柊斗	 童子1 吉田 呂歌	 童子2 白川 愛里亜	 童子3 高橋 杏奈

入 場 料

全席指定 一般 5,100円

※スケジュール・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、最新情報は東京藝術大学HPをご確認下さい。  
※就学前のお子様の同伴・入場はできませんのでご了承下さい。  
※車椅子をご利用のお客様は、ヴォートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280(平日10時~18時)までお問い合わせ下さい。

チケッ ト 取 り 扱 い

チケット発売:8月18日(水) ※当日券の販売はございません

- ◆ヴォートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280 <http://ticket.votre.co.jp>
- ◆チケットぴあ TEL:0570-02-9999 <https://t.pia.jp> (Pコード:200-197 \*2公演共通)
- ◆藝大アートプラザ TEL:050-5525-2102 (店頭販売のみ)
- ◆東京文化会館チケットサービス TEL:03-5685-0650 <https://www.t-bunka.jp/tickets/>
- ◆イープラス(e+) <https://eplus.jp>

【主 催】東京藝術大学音楽学部・東京藝術大学演奏芸術センター・東京藝術大学オペラ研究部  
【助 成】藝大フレンズ・東京藝術大学音楽学部同声会・東京藝術大学音楽教育振興会 【特別協賛】(株)日本創発グループ  
【お問い合わせ】東京藝術大学演奏芸術センター TEL:050-5525-2300 東京藝術大学ホームページ <https://www.geidai.ac.jp>

「藝大オペラ定期公演」は今年で67回を迎えます。1956年に開催した第1回公演G.ヴェルディの《椿姫》から現在に至るまで、多くの方の厚いご理解とご支援により、一昨々までの公演は成功裏に幕を降ろすことが出来ております。昨年、令和2年度は新型コロナウイルスの影響から公演を中止と致しましたが、その経験は今後のオペラ定期公演の歴史にしっかりと刻んで参りたいと思います。

今秋、藝大奏楽堂で奏でられる《魔笛》では、個性豊かな登場人物たちが冒険を通して愛や友情、善と悪など様々なことについて知り、苦難に立ち向かいながら成長していきます。

素晴らしい音楽と共に、彼らの冒険物語を、どうぞご堪能下さい。

東京藝術大学オペラ研究部

## STAFF

- ◇装置 升平 香織 ◇照明 矢口 雅敏 ((株)ライティングオフィス矢口) ◇衣裳 西原 梨恵  
◇台詞台本・字幕 宮本 益光 ◇音響 岩崎 真 山田 香 ◇舞台監督 伊藤 潤 ((株)ザ・スタッフ)  
◇演出助手 小野寺 東子 ◇副指揮・合唱指揮 小崎 雅弘 ◇副指揮・コレペティートル 村上 寿昭  
◇コーチ 田中 梢 山口 佳代(グロックンシュピール) 平塚 洋子  
◇コレペティートル 三ツ石 潤司 ◇特別原語指導 H. クフィル



### 【1幕】

王子タミーノは岩山で大蛇に襲われ気を失うが、「夜の女王」配下の3人の侍女達が彼を助ける。しかし、鳥の狩猟中にたまたま通りかかったパパゲーノが、助けてやったのは自分だと嘘を付き、パパゲーノは侍女達によって、口に錠を掛けられてしまう。タミーノは、侍女達から女王の娘パミーナの絵姿を見せられ一目惚れし、パミーナを救出するためにザラストロの神殿に行くことを決意する。タミーノは侍女達から旅の助けとして「魔法の笛」を、成り行きでついて行くことになったパパゲーノも「魔法の鈴」を受け取る。

3人の童子に導かれ、ザラストロの神殿に向かうタミーノとパパゲーノ。先にパミーナと出会ったパパゲーノと一緒にタミーノのもとへ急ぐ。そしてタミーノとパミーナはザラストロの前でついに対面し、一目で恋に落ちる。タミーノとパパゲーノはザラストロの命により、顔に覆いをかけられ試練の神殿に連れて行かれ、女性であるパミーナは一人神殿の外に残される。

### 【2幕】

ザラストロは、タミーノにパミーナを得るため、そしてパパゲーノは恋人を得るための試練を授ける。まずは「沈黙」の試練。沈黙するタミーノに、事情を知らないパミーナは深く悲しむが、2人は立派に耐え抜く。続く「火」の試練、「水」の試練では、タミーノとパミーナの二人で「魔法の笛」の力を借りて乗り越える。一方のパパゲーノは、辛抱するのが大嫌いで、試練から脱落してしまう。それでも「魔法の鈴」の力を借りて、とうとう若い娘“パパゲーナ”と出会い、恋人となる。ザラストロは試練に打ち勝ったタミーノ、パミーナたちを祝福して、オシリスとイシスの神を讃える。

### 東京藝術大学奏楽堂 [大学構内]

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8



#### 交通のご案内

- JR 上野駅(公園口)・鶯谷駅(南口)、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分
- 京成線京成上野駅、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より徒歩15分

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮下さい。

デザイン・挿絵:水本 紗恵子